

人生に**プラス!!**
新しい出会いや楽しみ

市ホームページ内の**こちらのサイト**で
新しい楽しみを探してみませんか。



女性たちを応援する情報が満載

関人権男女参画課...
☎055(225)3940

なでしこPlus
甲府市女性活躍支援サイト

就労支援や起業支援、女性を応援
するイベントや働きやすい優良事
業者の紹介など盛りだくさん!

妊娠出産、子育てやワーク・ライフ・バランス、
DVについてなど、今日よりも明日プラスと
なる情報を提供しています

自分に合った「いきがい」を見つける



甲府市生きがい発見・応援サイト
いきがいプラス

関生涯学習課...
☎055(223)7323

さまざまな講座・教室を簡単
に探せます。過去のレポート
もご参考に!

料理やスポーツ・レクリエーション、教養・趣味、
文化・芸術・音楽、歴史、国際・語学、健康・福祉、
環境など多岐にわたる情報を発信しています

「甲府城」について
詳しくは▶



とびだせ! 市民レポーター!

圧巻の石垣! Let's go 甲府城!

舞鶴城とも呼ばれる「甲府城」。甲府にあることから武田信玄公のお城と勘違いする方もいますが、武田氏滅亡後、豊臣秀吉の命で建てられたといわれています。今回は、甲府城の一番の魅力である石垣にスポットをあてて取材しました。

「野面積み」甲府城の石垣

県防災新館の地下1階にある「甲府城石垣展示室」を訪れました。入ってまず目に飛び込んでくるのは、横たわる胴木と石垣。この胴木は、地盤をしっかりと支える土台です。

この上に野面積みという手法で巨石が積まれています。石の形を生かして、ほぼ成形せずに積まれています。そこに収まることが決まっていたかのように、ピッタリ。隙間もきちんと埋められています。甲府城の石垣に使われている石は安山岩が多く、愛宕山から採れたものだそうです。



▲普段は土台となっていて見えない胴木も展示されています

「矢穴」は石を割った証

場所を移動して甲府城へ来ました。石垣を築く過程では、巨大な石を割って加工することがあります。石を割った痕跡とされる矢穴は、加工された年代によって大きさが違います。矢穴の幅が広がるほど、古いもの。矢穴の幅が広がるほど、古いもの。矢穴の幅が広がるほど、古いもの。



▲比較的に広い矢穴。加工されたのは近世初期頃と思われます

市民レポーターブログ
もご覧ください▶

【市ホームページ】

市民レポーターブログ

検索▶



甲府城の石垣は記録保持者

“舞鶴城”と呼ばれる由来は、城内にある稲荷櫓が特定の角度から見ると、鶴が羽を広げたように見えることからだそうです。太田町にある遊亀公園は、「鶴は千年、亀は万年」ということわざにちなんで、舞鶴城の対として呼ばれるようになったそうです。

甲府城の石垣は一番高いところで約17mあり、東日本最大級だそうです。また、甲府駅を走る電車の窓から見える石垣の横幅は、日本一長いそうです。縦にも横にも、記録があるのですね。



▲圧巻の石垣。下から見上げるとより迫力があります



▲復元された「稲荷櫓」。角度によっては鶴に見える...?

今月の担当レポーター 野呂 貴美恵

東京方面から電車で甲府に帰ってくる際、駅に近づくと見える石垣。“帰ってきた”とホッとする景色です。甲府城で印象的な「野面積み」の石垣。これまでの市民レポーターの取材では古墳、レンガ館と積み上げる観点から、つながりをもって学んできました。歴史はつながりですね。ぜひ皆さんも訪れてみてください。

